

住宅付き就職氷河期世代就職支援事業を実施しました！

(実施期間：令和2年度～令和4年度)

(1) 事業概要

就職氷河期世代の就職支援を行うとともに、府営住宅の空室を活用し、入居者同士のコミュニティ形成などを通じて社会人基礎力の養成や定着支援を実施。

(2) 主な取組み

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	計
開拓した企業との交流会(回数)	2	4	1	7
職業興味・適性検査を通した企業マッチングセミナー(回数)	—	—	3	3
延べ企業開拓数(社)	101	144	167	412

(3) 目標値・実績

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		計	
	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績	目標値	実績
新規就業者数(人)	5	3	10	1	10	2	25	6
開拓した求人(件)	20	32	40	49	40	45	100	126

(4) 総括

住まい、仕事、コミュニティという3つの側面から1人1人に応じた支援を行い、6人の方を新規就業へつなげることができた。企業交流会を7回、職業興味・適性検査を通した企業マッチングセミナーを3回実施し、延べ企業開拓数は412社、開拓求人数は126社に上った。取組みの中で、氷河期世代の正社員雇用については、企業側は一定のスキルや経験を求める傾向があり、求人となる業種が限定的になる一方、求職者側は職種志望のこだわりが強くマッチングに難しさがあることが明らかになった。今後は、大阪府の総合就業支援拠点である「OSAKA しごとフィールド」を軸に、就職氷河期世代集中支援プロジェクトにおいて、求職者の掘り起こしの手法や研修、マッチングの内容等をブラッシュアップし、就職氷河期世代の経済的自立の促進を図っていく。